



# 次世代に 誇れる浦安を!

浦安市議会議員

## 柳 さいちろう (無所属)

Profile 柳 毅一郎(やなぎ さいちろう)

1984年東京に生まれる。明治学院高校、早稲田大学商学部卒業。大学在学中は弁論サークル早稲田大学雄弁会に所属。2011年4月に浦安市市議会議員に初当選。2015年に2期目の当選。現在、子どもや高齢者、健康づくりや福祉、教育を担当する教育民生常任委員会委員の職責を務めています。

### ●ご存じですか?アプリ「マチイロ」! 行政情報をお届け!



広報うらやすは、毎月1日と15日の日刊紙の朝刊に折り込んでお届け、または直接ポストへ投函するサービスを行っています。また、公共施設や市内3駅のホーム、一部のコンビニエンスストアなどでの配布や、インターネットを通じて広報うらやすの内容をお知らせしています。より便利に、多くの皆さんに広報うらやすを読んでいただくために、広報うらやすをスマートフォン・タブレット端末専用アプリ「マチイロ」で配信しています。

これにより、市のホームページにアクセスせずに、いつでもどこでも広報うらやすを読むことができます。広報紙以外のイベント情報や市のお知らせもお届けしており、自身もよく利用しております。利便性と比して、まだまだ知られていないため今回ご紹介したいと思



#### ▲マチイロアプリ

ましたが、紙媒体の補完的な役割を担ってほしいと思っております。

ます。かねてより、新聞紙の購読者数が減少する中で各種広報誌の対応(折り込み部数減少への対応)を議会にて要望してき

スマートフォン・タブレット端末から「マチイロ」と検索し、アプリのダウンロードを行い、簡単な登録を行い、住まいの地域を浦安市に設定していただくと、様々な行政情報が得られます。是非、ご利用してください。

### ●人手不足時代に人口知能(AI) の活用を ～AI活用し道路補修効率化 千葉市・東大など共同実験～

近隣の千葉市では東京大学や県内外の自治体と共同で、人工知能(AI)を活用した道路管理システムの実証実験を始めています。システムの名称は「マイシティレポート」で19年(平成31年)3月まで実証実験を行う予定です。内容は、自治体の公用車に取り付けたスマートフォンで道路の損傷を自動撮影し、AIが修理の必要性を判断するといったものです。



▲道路のひび割れ

具体的には、アプリは道路の損傷を見つけると、自動で写真を撮って共有サーバーに画像を送ります。この際、アプリが道路の

状態を(1)損傷なし(2)損傷はあるが修繕は不要(3)修繕が必要——の3つに分類。各自治体の職員がその妥当性を確認したうえで、AI機能を向上させる「学

習用サーバー」にデータを蓄積し、アプリの精度も高めていくといった内容になっております。現在、まだ実証段階ではありますが、もし有益なシステムであれば、浦安市としても利用の検討に値するのではないかと思います。道路等社会資本の維持コストにかかる労力や費用を軽減し、浮いた労力や費用をより必要性の高い事業に充てていく視点は今後ますます大事になります。

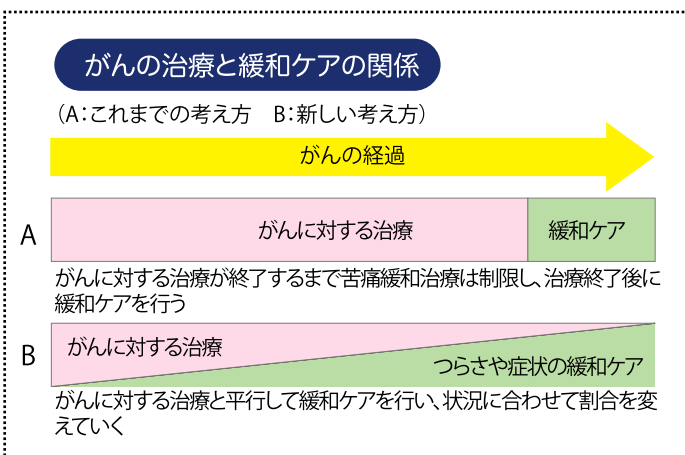
## ● 緩和ケアは終末期だけではない

平成 30 年 9 月議会にて、浦安市がん対策の推進に関する条例が可決し、市としても情報提供に努めております。

本年 11 月 3 日に浦安市が主催した講演会では、順天堂大学医学部附属浦安病院 緩和ケアセンター長の吉川征一郎氏が「がん治療」と「緩和ケア」について話をされてました。

ポイントとしては、緩和ケアは、決して終末期だけの話ではないとのことでした。

順天堂大学浦安病院の HP から引用すると、『緩和ケアとは、痛み・吐き気・だるさなどの症状（身体的な痛み）、気持ちの落ち込みや不安（心理的な痛み）、お仕事やご家族の心配（社会的な痛み）などを和らげるためのケアです。診断初期から治療と並行して緩和ケアを受けることで、治療中に経験する様々な「痛み」や「つらさ」が緩和され、治療に取り組む力を高めることができます。治療の時期に関わらず、患者さんはもちろん、ご家族の不安や心配などを和らげ、自分らしい生活をおくることができるよう、専門の医療スタッフ（緩和ケアチーム）がお手伝いいたします。』とあります。

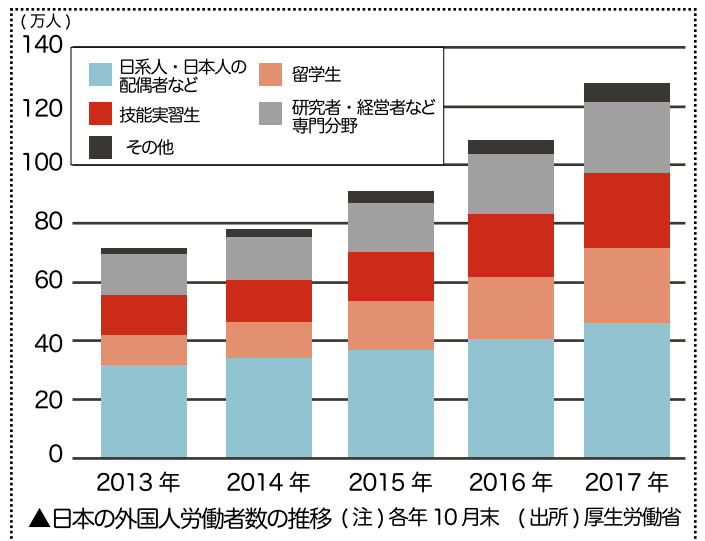


本市の地域資源である順天堂大学浦安病院内には、

がん相談支援センターが3号館1階の患者支援センター内に設置されており、患者さんやご家族をはじめどなたでも無料で相談することができます。悩みや不安をひとりで抱えている場合、こちらを利用していただくことをおすすめいたします。

## ● 外国人拡大に備え ～国民健康保険の悪用を防げ～

政府は外国人が日本の医療機関で受診する際、在留カードなど顔写真付き身分証明書の提示を求める方針を固めたとの報道がありました。来年4月開始を目指す外国人労働者の受け入れ拡大で、健康保険を悪用した「なりすまし受診」が懸念されるためです。病院側も「本人」と主張されると、反論が難しいと言われております。また外国人差別につながらないように、日本人にも運転免許証やマイナンバーカードなどの提示が



求められる方針とのこと。いらぬ対立を生まないためにも必要な措置だと思えます。日本人であろうと、外国人であろうと、国民健康保険の悪用は断じて許されません。国民健康保険財政が全国的に悪化し保険料が上昇する中、本市としても気を引き締めて行政事務にあたる必要があります。

柳きいちろうへの連絡はこちらからお願いいたします。

住所 / 279-0013

浦安市日の出 1-3-3-1203

TEL / 050-3630-8791

E-mail / kiichiro.yanagi@gmail.com